

学校施設を含む公共施設の方針に係る説明会 開催結果【本庄東小学校区】

7月21日(日) 開催
本庄東小学校区

学校施設を含む公共施設の方針に係る 地区別説明会が開催されました

本庄市では、こどもたちにとって望ましい教育環境の実現を目指すため、学校規模の適正化を検討するとともに、学校規模の適正化により、統合となる学校の跡地の活用や既存の公共施設の機能を新たな施設に集めて複合化するなど、公共施設の見直しを進めています。

この度、検討を進めてまいりました学校施設を含む「各公共施設の見直し方針(案)」を取りまとめましたので、7月20日から8月25日にかけて、市内12の小学校区単位での地区別説明会及び本庄地域・見玉地域の全体説明会を順次開催します。



開催風景(本庄市役所)

第4回として、7月21日(日)午後2時から本庄市役所において、「本庄東小学校区」の説明会が開催されました。

当日の質疑応答では、8件のご意見・ご質問をいただくとともに、説明会にご出席いただいた皆様には会場でアンケート用紙を配布し、4人の方からご意見等をいただきました。

【開催概要】

開催日時 令和6年7月21日(日)

午後2:00～午後3:30

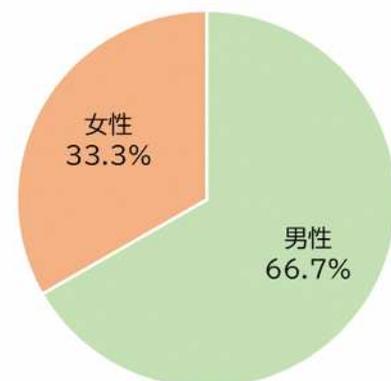
開催場所 本庄市役所 6階 大会議室

参加者数 11人

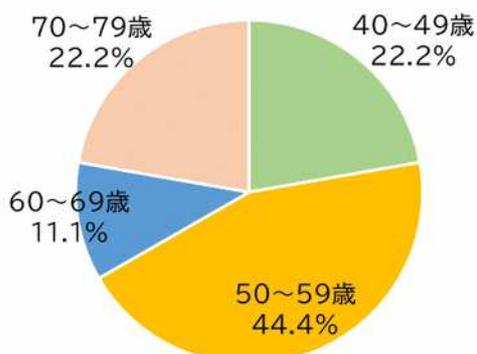
アンケート回答者数 9人

参加された方の属性(アンケートより)

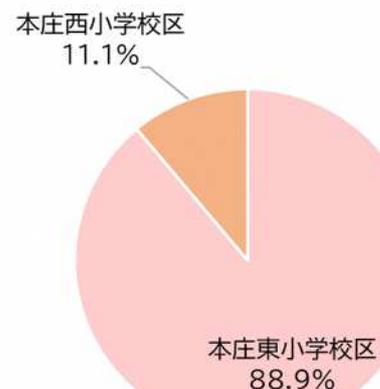
性別



年代別



居住地区



説明会でいただいたご意見・ご質問(アンケートへの記載含む)

学校施設について

- 少子化のため統合を進めると、教員数も減ってしまう。かつ、先生の業務が減ることは無い
ため、教員の負担が増えてしまうのではないかと。教員の負担軽減や積極的な採用について
検討してほしい。
- 資料1の22頁で本庄西中学校の改修例が出ており、木質化改修や多目的スペースが紹介
されているが、この多目的スペースは地域住民に開放は可能なのか。
- コンパクトシティの観点から、公民館機能を中学校に持たせるという考え方もできる。学校
施設の地域利用を学校長の権限に委ねるとなると、地域で利用できる施設と利用できな
い施設が出てきてしまう。このような学校施設の大規模改修については、もっと基本概念
のところですり合わせをしてほしい。
- 最近のニュースでは、学校内での熱中症も聞こえてくる。屋内運動場の空調設備設置は前
向きに進めてほしい。
- 学校施設整備について、他の自治体や様々なモデルケースを参考にして、こどもたちのた
めに最適な検討をしてほしい。
- 本庄市内のこどもの数の少なさに驚いた。学校の統合、学童の統合などの話はもっといろ
いろな人が聞くべきだと思う。これからのことなので、市内の保育園、幼稚園にビラなど
を置き、この説明会を聞いてもらったほうが良いと思う。市報、HP のアナウンスだけでは
足りないかもしれない。幼児の保護者は聞きたい内容だと思う。
- 通学バスの運行については、学校行事の都合等に柔軟に対応できるようにしてほしい。
- 新たな教育施策を実施する場合、今までの施策の中で積極的に廃止すべきものを、市教育
委員会としても学校現場に示し、教職員の負担減を図ってほしい。

公共施設について

- 学校施設等を含む公共施設の大規模改修については、コンセプトがきちんとできていない
とかなり無駄なものができてしまうのではないかと。
- 解体費や改修費などの金額は出てきているが、財源確保はどうなっているのか。売却可
能、売却予定となっている施設があると思うが、それらの施設の現在の売却額はいくらぐ
らいになっているのか。
- 事業を進めていく中で、改修や解体については本庄市の企業でなければならないのか。
様々な企業で競争するようにして、より良い仕事、より安い金額でできる企業を選ぶべき
なのではないかと。
- 少子高齢化や財政状況により、公共施設の統合は仕方ないと思うが、公共施設は災害時の
避難所になっている。統廃合すると避難所も減ってしまうのではないかと。
- 本庄公民館と本庄東公民館と日の出児童センターの統合については体育館等を併設し、避
難所の機能も充実してほしい。

※各説明会でいただいた主なご意見・ご質問に対する回答につきましては、後日、自治会回覧及び市ホームページに掲載いたします。

【お問合せ先】 本庄市 企画財政部 企画課 0495-25-1157
本庄市 教育委員会 学校教育課 0495-71-8690